

入居企業紹介 その191

SICに入居されている企業様をご紹介します。

設計開発力とワンストップ体制を強みに
最適な自動化システムを提案!!

【責任者プロフィール】

大豊産業株式会社 営業本部 神奈川事業所
所長 土居 弘治(どい こうじ)

【入居の経緯】

省力化やインフラ整備、新エネルギー分野などの多岐にわたる事業を展開する大豊産業株式会社(代表取締役社長 乾 和行氏)。香川県高松市に本社を置く同社は、2021年2月に自動化設備の設計・製作業務を中心に手掛ける神奈川事業所を相模原市内に開設しました。同事業所は、もともと市内にあった自動化設備の設計・製作企業を子会社化後、同社を吸収合併する形で開設されました。SICには、人材採用の強化や市内企業との連携構築による事業拡大を目指し、2021年9月より入居しています。

【責任者の経歴】

所長を務める土居さんは高知県香美市の出身。工業高校卒業後、大学で電気工学を学び、大豊産業株式会社に入社しました。神奈川事業所への異動以前には、高知支店長を3年間務めるなど、管理業務も経験してきました。技術者としてだけでなく、管理者としての実績も買われ、神奈川事業所の所長として土居さんに白羽の矢が立ちました。

他の支店とは異なり、旧会社の事業を引き継ぐ形で開設された事業所のため、人事・労務や経理・財務などに関するマネジメント業務も求められ、「ベンチャー企業の経営者になった気持ちで仕事に取り組んできた」と語ります。

【事業・業務内容】

自動化設備の設計・製作業務が中心の神奈川事業所には、現在10名のスタッフが勤務しています。メカ・電気・加工など、各分野の設計者が在籍しており、自動化に関する相談においてグループ会社との協業、連携を通して一気通貫で対応できるワンストップ体制を構築しています。同事業所では、自

動化に関する設計開発力を強みに、大手精密機器メーカーなど数多くの企業から自動化の相談を受け対応してきました。また、会社としても、様々な業界を14に分類した業界別営業戦略を策定し、三品業界(食品・医薬品・化粧品)をはじめとしたあらゆる業界・分野に対応できる体制を整えており、同事業所もその一翼を担っています。

ロボットに関しては、ABBやデンソーウェーブのロボットを活用し、最適な自動化システムの提案を行っています。また、FA・ロボットシステムインテグレータ協会にも加盟しており、四国では「ロボットアイデア甲子園 in 四国大会」を開催するなど、人材育成や業界の発展にも貢献しています。さらに、養鶏業者向けAI搭載ロボット「自律走行型ケージ監視システム(通称:ロボココ)」に代表されるように、自動化に関する課題やニーズを的確に捉えた企画開発力も高く評価されています。



自律走行型ケージ監視システム
Robococco(ロボココ)

【今後の目標】

SICに入居後、新たにメカ設計者を採用するなど、当初の狙い通り、人材採用面で成果が出始めています。今後は、自動化設備の設計・製作に加えて、グリーンやデジタルといった新分野にも関わるソリューションビジネスにも注力するとともに、自社の商社機能も活かしながら地域に根差した幅広い事業展開を目指していきます。

【取材を通して】

以前はサーフィンが趣味だったという土居さんですが、最近では2歳になる息子さんと遊ぶのが一番の楽しみだそうです。4月には娘さんも産まれるご予定で、ますます楽しみが増えそうです。

新天地で忙しくも充実した日々を過ごす土居さん。取材を通して、どんな立場や環境であっても、まっすぐ仕事に向き合う責任感の強さと誠実さを感じました。(SIC 樽川)

大豊産業株式会社 神奈川事業所
SIC-2 Creation Lab. 2204号室
URL <https://www.taihos.co.jp/>



TAIHO Co., Ltd.

入居企業トピックス

2月の新聞掲載記事紹介(2月24日時点)

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。
また紙面に掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

2月10日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
ー共同研究開時、目的などを明確化していますか？ー

2月11日 株式会社ミューテック 神奈川新聞
ービジネスウェブ 熱・構造・電磁場解析で製品開発をサポートー

2月23日 A B B株式会社 日刊工業新聞
ーロボット新時代 自己位置監視で安全性ー

施設からのお知らせ

■ 鍵・カードの追加発行について

新年度に向けて追加発行をご希望の方は事務室にご相談ください。

鍵・カードの追加発行は有料です。また鍵の発行にはお時間をいただきます。

■ 駐輪場の利用について

SIC-1の駐輪場の利用にはステッカーの貼付が必要です。

ご希望の方はSIC事務室にご相談ください。



第16期

SIC職場リーダー養成塾 塾生募集のお知らせ

業種の異なるリーダーとの他流試合やコミュニケーション研修、社内実践による職場の課題解決への取り組みを通して、職場リーダーとして周囲を巻き込み『組織で成果を出す』力を養成することを目的としています。これまで97社から塾生を迎え、235名が修了しています。職場リーダーとしてスキルアップを目指す皆様からの受講をお待ちしております。

【開催期間】 令和4年5月～12月 全10回

【会場】 SIC-2会議室A他

【対象】 中小・中堅企業の職場リーダー及びリーダー候補

【受講料】 129,800円(税込)

【担当】 五島(内線:2027)



SIC空室情報

(令和4年3月1日現在)

※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部屋	空室数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 ○セミラボA(47.3㎡)	1※	154,660円
Startup Lab. ○スモールオフィスA(23.6㎡)	1	86,570円

※ 令和4年5月より入居可能
最新の情報はHPをご確認ください。



The HINT54 SICミニセミナー

パワハラ防止対策のポイント

令和4年4月から中小企業でもパワハラ防止対策が義務化されるなど、職場のハラスメント対策の重要性は年々増えています。

今回のThe HINT(SICミニセミナー)では、パワハラなどのハラスメントを巡る職場の現状や必要な措置、パワハラ防止のポイントなどについて学びます。

【講師】 神奈川県 かながわ労働センター 県央支所 職員

【日時】 令和4年3月15日(火)15:00～16:30

【会場】 オンライン開催

【参加費】 無料

【担当】 樽川(内線:2023)

お申込みはこちら



「ニュービジネスリーダー」
育成セミナー

2022年度
塾生募集!!

時代に打ち勝つ『経営力』育成を目的として、平成14年(2002年)に開講したSIC経営塾は、これまでに200名以上の方が受講し、経営塾で学んだことを実践しながら第一線で活躍しています。全10回の講義で、先端的な企業のケーススタディーを通じ、経営の理論と実践を学ぶとともに、塾生自らが事業構想を策定することにより、「真の経営力」を育成することを最終目的としています。

【開催期間】 令和4年7月～令和5年2月 全10回

【会場】 SIC-2会議室A、サン・エールさがみはら他

【対象】 中小企業経営者および経営者に準ずる経営幹部

【受講料】 220,000円(税込)

【担当】 中村浩(内線:1001)

編集後記

お話を伺った土居さんの息子さんは車が好きだそうで、散歩中よく眺めているそうです。手のひらサイズで車を再現するトミカは、サイドミラーをなくすなど子供が安全に使う工夫をしています。世代を超えて約6億台売上があり、その長さは地球1周分より長いそう。世界中に愛されるのは、小さな工夫の積み重ねと感じます。(佐藤)